

一般社団法人日本リウマチ学会
調査研究委員会リウマチ疫学調査研究小委員会

SECURE TIMES

Vol.18

生物学的製剤使用関節リウマチ

患者の長期安全性研究ニュースレター

2013年1月10日発行



1 現在の登録および経過入力状況

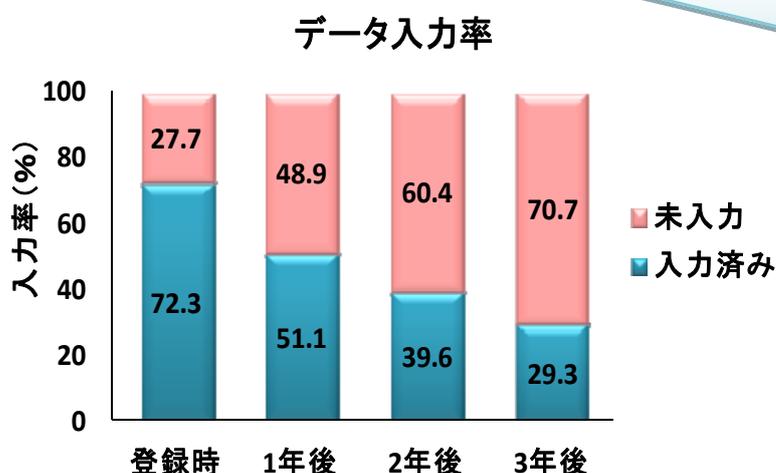
平素より「生物学的製剤使用関節リウマチ患者の長期安全性（SECURE）研究」にご協力頂きまして有難うございます。お蔭さまで2013年1月4日までの登録施設は351施設、登録症例はオレンシアのPMS分も加わり19412例、登録時入力の完了者数は14109例、1年後入力完了者数は8098例、2年後入力完了者数は5112例となりました。また、TNF阻害薬につきましては解析を行うための十分な症例数が集まりましたので、今後新たにご登録頂く症例はTNF阻害薬以外の生物学的製剤（アクテムラ・オレンシア）を使用したことがある、または現在使用している患者様のみとして下さい。

2 重要！SECURE研究経過データ入力をお願い

SECURE研究では、次のデータ解析に使用するデータを2013年の3月末にSECUREシステムから抽出する予定です。その際には、2013年の3月までに入力・固定されているデータを使用致します。前号でもお伝えしました通り、**本研究は年次が進むにつれて入力率が低くなっております（図1）**。研究の主要目的は登録時から前向きに5年間悪性腫瘍発現状況を収集し、発現率・標準化罹患率比などの疫学的指標を求め、生物学的製剤の長期安全性を検討することですので、**毎年の経過データの入力率を上げることで、より正確な解析結果を得ることができます**。そのため、**毎年の経過入力と悪性腫瘍の二次入力を確実に行って頂くことが非常に重要です**。

お忙しい中、恐縮ではございますが**2013年3月15日までに入力可能なデータをご入力頂きますようご協力をお願い申し上げます**。

ご不明な点がございましたら、下記の研究本部にお問い合わせください。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



より正確な解析結果が得られるよう、**2013年の3月15日までにデータをご入力下さい。**

発行責任者および問い合わせ先
(SECURE研究本部)

東京医科歯科大学薬害監視学講座

教授: 針谷正祥 臨床研究担当: 矢島真理絵

TEL: 03-5803-4677 FAX: 03-5803-4694

email: secure.phv@tmd.ac.jp